

会瀬

フネトマト

会瀬学区 HP <http://www.net1.iwav.ne.jp/com-ose06/>

第212号

発行責任者：柴田 和彦  
編集責任者：皆川 直司  
電話：会瀬交流センター  
0294-25-1577  
印刷：大成印刷株

平成29年 謹賀新年



会瀬学区自主防災訓練

会瀬交流センターはコミュニティ活動拠点であると同時に、地域で暮らす皆さんが中心になって育てていく「協働」の場所です。特に管理運営面では創意工夫をしながら施設の充実に努め利用者の使いやすい効果的な活用を努めています。今後とも多くのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

会瀬学区コミュニティは、東日本大震災を機に学区防災強化の一環として進めていた海岸沿い住民の「津波避難通路」名称、かんしよの坂、舟入の坂、潮音の坂、くるま坂、が完成しました。

さらに、昨年四月にスタートした再生資源集積所の立ち当番の負担軽減についても近所の協力で順調に推進しています。また、町内会や地域自治会が保有する防犯灯についても、加入者減少や高齢化が進む町内会の負担軽減にむけてLED防犯灯設置を積極的に進めます。

明けましておめでとうございます。会瀬学区のみなさまには、すがすがしい新春をお迎えしたことをお慶び申し上げます。超高齢化社会を迎え単身世帯や、核家族が増え続けている当地域では、住まいと暮らしの中で「安、心、安全」が住環境に対する地域住民の最大のニーズとしてとらえております。

明けましておめでとうございます。

新年のご挨拶

会瀬学区コミュニティ推進会  
会長 柴田 和彦

お知らせ

第二十七回 「浜の焚きあげ祭」のご案内

地域の皆様のふれあいを深め、一人一人の健康と安全安心を願い、子どもたちの健全育成を祈る「浜の焚きあげ祭」も二十七回を迎えます。今回も会瀬小学校の理解と協力によりまして授業の一環とし全校生徒が参加した行事となりました。児童たちの健康と安全を考慮して昨年と同様時間を早めて計画しています冬の午後浜辺で子どもたちの元気な姿を見てください。高潮予防の土のうが大量に砂浜にありますので注意してください。

期日 平成二十九年一月十五日 日曜日  
悪天候の時は順延  
場所 会瀬青少年の家グラウンド  
主催 会瀬学区コミュニティ推進会  
協力 会瀬小学校・同PTA・子ども会育連合会・日立第四消防団  
日程 小学生  
午前中 普通授業 雨天の場合は不参加で普通授業  
十三時四十分 会場到着 先生の指導で凧揚げ見学  
十四時十五分 炊きあげ祭 開始  
二十五分 点火 浜太鼓見学  
十五時十分 通学班で自宅へ  
地域の方々 十五時以降は大人の時間  
\*一月十四日(土) 午前中に祭壇を作ります  
正午以後に焚きあげる物をご持参ください。

焚きあげる物 しめかざり、門松、しめなわ、飾り松、神社のお札、お守り、だるま等  
その他正月の飾りもの、書き初めの反古紙等。  
交流会 甘酒、お茶、漬け物、ジュース類は用意します。  
酒類は各自ご持参下さい。  
消火 十七時に消火します。



ニセ電話詐欺に注意

おれ俺となのるあなたは何処の誰

おもちゃライブラリー 1・2・3月開催  
金曜日  
9時30分～11時30分  
1月 6日 2月 3日 3月 3日  
13日 20日 27日 10日 17日 24日 10日 17日 24日  
休み 12月23日(祝日)・30日年末  
イベントのお知らせ  
1月13日 部分の鬼のお面作り  
2月17・24日 ひな祭り準備お楽しみづくり  
会瀬交流センター  
電話 25-1577

健康料理教室 参加者募集  
～減塩食で生活習慣病予防～  
日時 平成29年1月11日(水)  
10時開始  
場所 会瀬交流センター  
会費 ひとり200円  
持ち物 米(0.5合)電卓・三角巾 筆記用具  
みそ汁(半カップ)・エプロン  
メニュー ・さつま芋の炊き込みごはん  
・ひじきと野菜のつくね  
・春菊と麩の酢の物  
募集人数 若干名  
申込み先 直接電話で  
会瀬交流センター TEL25-1577  
【問い合わせ】  
会瀬地区食生活改善推進委員  
今橋 えつ子 TEL 37-1601

【編集後記】  
昭和23年に公布された国民の祝日成人の日があります。55年前の成人に参列し記念品としての手鏡が出てきました。裏に心と書かれてます。皆さんの記念品はなんでした。近所で成人を迎える人が少なくなっており少子化を実感してることでしょう。

【問い合わせ】TEL 25-1577  
会瀬交流センター運営委員会

交流センター 年末年始  
休館日のお知らせ  
12月29日(木)から  
1月3日(火)まで  
休館日となります

### 民生・児童委員が代わります

会瀬学区民生委員児童委員連絡会

代表 富田利一郎

平成28年12月1日、民生委員・児童委員の一斉改選があり、会瀬学区では3名の委員が退任・新任、10名が再任されて、厚生労働大臣と茨城県知事から委嘱されました。  
◎新任・退任委員（地区担当委員）は左記の通りです。

新任委員名 住所	担当区域 他	退任委員名
!? 田 一 郎	会瀬学区民生委員 児童委員連 代会代	渡邊 さち子
竹村 正江 旭町 3丁目8番12	旭町3丁目2番5番 8番13番 相賀町 7番9番	渡邊 さち子
嶋崎 一 相賀町 10番1	相賀町 10番2番	佐藤 智恵子
長谷川 美和 会瀬町 4丁目5番1	会瀬町3丁目12番24番 4丁目1番8番 10番14番	柴田 延 A

◎再任委員は左記の通りです。(敬称略)  
(地区担当委員) 担当区域は変更ありません。  
渡邊 美千代 小室 みよ子 富田 直枝  
小塚 ひろ子 富田 利一郎 鴨志田 礼子  
〔主任児童委員〕 鈴木裕子  
退任された3名の委員の方には、長年にわたる御活躍と御指導に対して感謝申し上げます。  
また、地域の皆様におかれましては、新任再任委員の方へ気軽に相談してください。

### 福祉功労者が顕彰されました

◎日立市社会福祉協議会会長顕彰  
平成二十八年十一月九日、日立市社会福祉協議会の「ふくしのつどい」が、ゆうゆう十王Jホールに於いて開催され、多年にわたり地域福祉活動を実践されて、社会福祉の発展に寄与された功労者が顕彰されました。  
会瀬学区からは、左記の五名の方々が顕彰されました。  
◎社会福祉団体役員功労者(在職十年以上)  
皆川 悠美子氏  
(教育福祉相談委員会委員長)  
小塚 隆一氏  
(学区社協事務局・会計担当)  
◎民生委員児童委員功労者(在職九年以上)  
小室 みよ子氏 富田 直枝氏  
小塚 ひろ子氏

### ママさんV4

おめでとう!

第43回 日立地区  
ソフトボール大会  
期日: 11月20日(日)  
場所: 市立助川小学校  
グラウンド  
参加学区: 助川・仲町・  
宮田・中小路・会瀬  
主催: 日立地区体育  
振興会



★ママさんチーム優勝  
☆パパさんチーム3位  
パパさんママさんが  
お互いに応援しあい、  
和気あいあい楽しい  
1日を過ごしました。

### ふるさと会瀬から 会瀬村絵図

嘉永年間(1848年~1853年)に描かれた会瀬村の絵図である。  
平成21年に郷土博物館で開催された、特別展示「水戸藩の海防史跡をたどる」に展示された絵図の複写である。  
【大砲場】



残念なことに会瀬村の集落がある部分  
が欠落しているが現  
在の海水浴場である  
舟入りから初崎にか  
けての地形と大砲場  
の位置を知るうえで  
貴重な史料といえる。  
絵図の岬は江戸時代  
から明治にかけては  
伊勢崎と言われた岬  
で、会瀬の集落から  
見て海近くの松の枝  
ぶりがたいへん風情  
があったので会瀬八  
景でも「伊勢崎の松」  
として取り上げられ  
ている。舟入りと書  
かれた下の集落は岩  
礁の北側のがけ下に  
数軒描かれているが  
岬にかけては大きな  
岩が連なっていた。

鳥居は津神社で現在の位置より高い場所に鎮座していた。神社の前には多くの岩は昭和初期までその姿をとどめており現在でも岩の一部に昔をほうふつさせるものがある。

図の右に大砲場と描かれているのが助川海防の館が築かれた際に作られた砲台で初崎台場である。  
図では射撃に便利なように胸の高さほどに築いた盛り土Ⅱきょうしようが3体描かれている。  
現在の津神社から北西方向の斜面に設置されたと推測できる。天保7年(1836年)に大砲一門と天保10年に一門設置された。ペリー来航後、台場は増強され安政2年(1855年)には海防農兵が24人配置されている。遺構は残存していない

外国船が会瀬沖に現れたのは1820年以後になるが、会瀬の柴田伝左衛門配下の漁夫たちが外国船に乗船し、交流しあい漁夫の所持品と外国船の船員の物の交換が行われた。当時の禁止行為であったため水戸藩の役人により厳重な取り調べを受け、交換品は没収され、出漁禁止の処分を受けた事件があった。上記の絵図とともに交換品が図示されているので紹介する。  
会瀬村の源三郎が万祝着(大漁の際、網主が漁夫に贈る祝着)と交換した毛織物の防寒着(ぬいぐるみ)。会瀬村の喜三郎がもらった髭剃り用の剃刀と小刀。当時は大変なお宝であったに違いない。

参考資料 絵図は榎村宏吉氏所蔵  
「海防史跡をたどる」パンフレット

### 高齢者交通安全 研修会に参加

高齢者の交通事故を防止するための研修会が11月25日(金)自動車安全運転センター 安全運転中央研修所(ひたちなか市)において行われました。

- 交通安全防犯部と各地区より参加した25名は
- 1、道路の歩き方
  - 2、飛び出しによる衝突実験
  - 3、トラックの内輪差による巻き込み実験
  - 4、反射板使用実験
  - 5、特殊ゴーグル着用による飲酒疑似体験
  - 6、展望台での施設見学を体験しました。参加者は、



高齢者の交通事故が多発している中で研修会に参加して、交通安全について認識を深めることができたことでした